

## 株主・投資家の皆様とともに

～ ISO26000 7つの中核課題:公正な事業慣行 ～

### ▶ 基本的な考え方

株主をはじめとするステークホルダーの皆様からの信頼を将来にわたって維持・向上させるため、経営の健全性・適法性を確保し、かつ効率性を高めることが、経営の最重要課題の一つであると位置づけ、コーポレートガバナンスの充実、強化に取り組んでまいります。

### ▶ IR情報開示について

株主、機関投資家、証券アナリストおよび個人投資家の皆様に、保土谷化学グループを正しくご理解いただくため、幅広くコミュニケーション活動を行い、公正かつタイムリーな情報開示に努めております。ホームページ「株主・投資家の皆様へ」には、従来よりコーポレートガバナンス報告書や、有価証券報告書等の各種IR資料を掲載しておりますが、英文の四半期決算短信の掲載を2017年度より、また2018年6月開催の定時株主総会からは、英文の招集ご通知の掲載を開始いたしました。

### ▶ 株主・投資家の皆様との対話

株主の皆様とは、株主総会後には懇談会を開催し、直接対話することで、幅広く双方向のコミュニケーションを図るとともに、中間期には「株主通信」を発行しお届けしております。

海外のステークホルダーの皆様にも、保土谷化学グループの事業活動やCSR活動をよりよくご理解いただけるよう、2018年度より英語版の統合報告書の発行を始めました。

機関投資家および証券アナリストの皆様とは、四半期毎の個別ミーティングの実施による積極的な情報開示、統合報告書発行後のエンゲージメントによる双方向のコミュニケーション等で、ご理解を深めていただいております。



株主通信



招集ご通知



英文の招集ご通知(抜粋)

 <https://www.hodogaya.co.jp/investors/>



### ▶ 利益配分に関する基本方針

健全かつ安定した経営基盤の構築と企業価値の持続的向上に努め、株主の皆様へ利益を還元することを基本方針としております。

まず内部留保資金につきましては、中長期的な競争力の強化を図るべく、中核事業の拡大等の戦略投資、新規事業・製品の創出につながる研究開発投資に加え、コストダウン・省エネルギー・環境対応が見込まれる案件等への原資として有効に活用してまいります。また、利益配分につきましては、業績動向、将来の事業展開、不測のリスク等を総合的に勘案し、株主の皆様への適正な利益配分を決定してまいります。

上記方針に基づき、2019年3月期の1株あたりの年間配当金は50円としております。